

2026 年度（令和 8 年度）セカンドレベル 講義計画

教科目	学習目標	単元	教育内容	時間	評価者	講師名	所属(BP での実務家教員，実務家の別)
ヘルスケアシステム論Ⅱ（15時間）	1.ヘルスケアシステムの現状と課題を踏まえ、自部署の看護管理に与える影響について考えることができる。 2.お互いの専門性を活かして多職種によるチームケアを提供することの必要性が理解できる。	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の（財源）構造と推移	6		石田 昌宏	参議院議員(実務家)
		保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション等	6		小野塚由美子	社会福祉法人真正会 特別養護老人ホーム 真寿園(実務家)
		ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題	3	○	川野 奈緒美	医療法人積仁会 旭ヶ丘病院(実務家)・認定看護管理者
組織管理論Ⅱ（30時間）	1.組織分析や管理の諸理論を学び自部署の運営に活用できる。 2.組織の意思決定に参画する力を高める。 3.看護管理における倫理的な課題や分析手法を学び、自部署における倫理的意思決定に活用できる。	組織マネジメントの実際	・組織分析	18	○	佐藤 美香子	医療法人三和会 東鷲宮病院(実務家)・認定看護管理者
			・組織の変革 ・組織の意思決定	6		坂本 すが	学校法人青葉学園 東京医療保健大学(実務家教員)
		看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	6		金城 隆展	国立大学法人琉球大学病院 地域・国際医療部(実務家教員)
人材管理Ⅱ（45時間）	1.労務管理の知識に基づき、自部署の現状や課題、対応について考えることができる。 2.多職種チームのマネジメントに必要な知識や技術を学ぶことができる。 3.自部署の人的資源を有効に活用できる知識や技術を学び、人材育成計画について考えることができる。	人事・労務管理	・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進	6	○	須田 裕子	学校法人埼玉医科大学病院(実務家)・認定看護管理者
			・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント	3		鈴木美弥子	学校法人埼玉医科大学総合医療センター(実務家)・認定看護管理者
			・労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	6		外井 浩志	外井法律事務所 弁護士(実務家)
		多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用	3		五藤 陽子	学校法人北里研究所 北里大学病院(実務家)・認定看護管理者
			・リーダーシップの実際	6		崎田 一美	医療法人社団武蔵野会 TMG 宗岡中央病院(実務家)・認定看護管理者
			・コンフリクトマネジメント	6		長田 佳予子	社会医療法人社団新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院(実務家)・認定看護管理者
			・看護補助者の育成	3		横田 成子	学校法人埼玉医科大学総合医療センター(実務家)・認定看護管理者
		人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援	6		道又 元裕	ヴェクソンインターナショナル株式会社 （実務家）
			・人材育成計画	6		玉木 秀子	学校法人埼玉医科大学国際医療センター(実務家)・認定看護管理者
資源管理Ⅱ（15時間）	1.情報を含めた経営資源の活用と管理の実際を学び、経済的な視点を持ち自部署の看護の評価や改善に活用できる。	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・ヘルシーワークプレイスと経営管理	6		大島 敏子	フリージア・ナースの会、NP0 法人看護職キャリアサポート(実務家)
			・適切な療養環境の整備	3		郡 明宏	鹿島建設株式会社 建築設計本部(実務家)
		看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	6	○	浅香 えみ子	公益社団法人 日本看護協会(実務家)・認定看護管理者
質管理Ⅱ（30時間）	1.医療・看護の質保証について理解し、自部署の実践に活用できる。 (医療安全・災害管理を含む)	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	6		工藤 潤	Office. 21・認定看護管理者
				6		横田ひろみ	学校法人埼玉医科大学 保健医療学部 看護学科
		安全管理	・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守	12	○	青木 正康	学校法人埼玉医科大学 看護リカレント教育センター(実務家)認定看護管理者
			・災害対策 ・非常時の対応	6		山崎 みつ江	日本赤十字社 小川赤十字病院(実務家)・認定看護管理者
（統合演習Ⅱ）（50時間）	1.組織理念を踏まえ、自部署のビジョンを描き、達成に向けた看護管理実践計画書が立案できる。 2.地域連携の視点を踏まえたヘルスケアニーズに基づき自部署の課題解決に活かすことができる 3.自部署の管理実践計画書を立案する過程を通し、看護管理者としての資質や要件を概念化できる	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する	34	グループ担当者	福島 俊江 吉村 紀代 増田 康予 吉原 尚子 宮嵜 祐子 佐藤 亮介 佐藤 治恵	社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院(実務家)・認定看護管理者 所沢ロイヤル・ワム・タウン医療法人啓仁会 所沢ロイヤル病院(実務家)・認定看護管理者 日本赤十字社 小川赤十字病院(実務家)・認定看護管理者 学校法人獨協医科大学埼玉医療センター(実務家)・認定看護管理者 医療法人善淳会 小川産婦人科・小児科(実務家)・認定看護管理者 社会福祉法人埼玉医療福祉会 丸木記念福祉メディカルセンター(実務家)・認定看護管理者 学校法人埼玉医科大学総合医療センター(実務家)・認定看護管理者
		実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う	16		実習施設名	学校法人埼玉医科大学訪問看護ステーション 学校法人埼玉医科大学総合医療センター訪問看護ステーション 社会福祉法人埼玉医大福祉会 カルガモの家 医療法人埼玉成恵会病院 訪問看護ステーション「成恵」 医療法人蒼龍会 訪問看護ステーションおおむらさき 医療法人 ユーカリ こぶし武蔵野訪問看護ステーション 社会医療法人社団新都市医療研究会〔関越〕会 関越訪問看護ステーション 医療法人啓仁会 訪問看護ステーション平成の森 医療法人積仁会 あさひヶ丘訪問看護ステーション 医療法人社団シャローム 訪問看護ステーションシャローム 有限会社パープル 訪問看護ステーションパープル